

紅萌会会報

第26号

平成16年4月1日

天王寺高等学校同窓会
大阪市阿倍野区三明町2丁目4-23

発行人 中村俊之
編集人 坂本篤夫

去る3月5日、母校において第50回卒業式が挙行された。1955年3月の第1回卒業式から時が流れること半世紀、わが同窓会はここに晴れて50周年を迎えることとなった。そこで既報のとおり、5月16日に記念祝賀会を開催する。同期生はもちろん、先輩後輩誘い合わせてご参加いただき、ともに喜びを分かち合い祝賀会を盛り上げようではないか。

同窓会発足50周年



5月16日(日)午後1時
天王寺都ホテルにおいて
記念祝賀会を盛大に開催

同窓生4032名の総力を結集して
記念祝賀会をりっぱに成功させよう！

2001年5月に開催された母校創立50周年記念式典・祝賀会の光景が、いま再び頭をよぎる。実に180名もの来賓・恩師・同窓生が一堂に集い、祝福と喜びを共有した感動は、おそらく出席者全員にとつて忘れることのできない思い出となっているはずだ。そして今年、わが同窓会は発足50周年を迎えることとなった。

1955年3月に菓立つた第1期生は61名、思えばあまりにもささやかなスタートであった。その同窓生数が今や4032名を数え、半世紀にわたる堂々たる歴史を築くにいたつたのである。

もちろん、今日にいたる道のりは決して平坦なものではなかった。歴代役員懸命の努力にもかかわらず、思うように同窓生の協力が得られず、総会さえ満足に開けないことがあった。役員の引き受け手がなく、同窓会の存続そのものが危ぶまれる時期があった。また、慢性的な財政不

「同窓会発足50周年記念祝賀会」のお知らせ

日時 平成16年5月16日(日)午後1時開会
午後12時30分より受付を開始します。定刻どおりに始めますので、早めにお越しください。

会場 天王寺都ホテル 6階「吉野西の間」
JR天王寺駅東口向かい、阿倍野近鉄百貨店の並びにあります。
TEL.06-6628-3200

参加費 8,000円+十年会費1,200円=合計9,200円
同封の振込用紙を使って振込んでください。これをもって参加申込みとします。
なお、当日不参加の場合、振込んでいただいた参加費は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

申込み締切日 4月30日

会次第 12時30分 受付開始
13時 開会(紅萌会会長あいさつ・学校長祝辞)
13時10分 アトラクション
13時30分 懇親会(歴代会長・教職員などのスピーチを予定)
15時30分 閉会

*会場準備の都合がありますので、参加希望者は必ず締切日までに参加費を振込んでください。
*欠席の方もメッセージ・近況などをお寄せください。

足に陥って、「紅萌会会報」の発行が中断の危機に瀕したこともあった。そうした困難を乗り越えて50周年を迎えただけに、感慨もひとしおのものがあ

祝賀会の参加費は事前の振込み方式 みんなで誘い合ってぜひ参加しよう

今回の会場は、JR天王寺駅東口向かいの天王寺都ホテル。祝賀会会場の「吉野西の間」は267㎡、天井高が6・8mという豪華でゆたかりした空間だ。もちろん全員がテーブル席。1席あたり9〜10名を予定

しているのです、お互いに誘い合って同期生が10名ばかり集れば、そこはたちまち楽しい同期会に変身する。

2001年の学校創立50周年記念祝賀会では、4期生の13名を筆頭に、10期生・14期生が各12名、7期

生が10名、2期生が9名、18期生が8名といった参加状況で、これらの期は大いに盛り上がった。その経験からも、ぜひ声をかけ合っ

てグループでの参加をおすすめしたい。

なお、祝賀会への参加費は8000円というギリギリの設定にしているのです、出席の返事を出しながら当日になって欠席というロスは許されたい。そこで前回同様、事前の振込み制とし、これをもって出席の意思表示とさせていただきますことになりました。

●31名で同窓会をスタート

昭和30年2月26日、創立後初の卒業式が挙行され、61名の第一期生が母校を巣立つこととなった。ここから同窓会が第一歩を踏み出したのである。翌年、2期生89名が加わって同窓生数は150名となり、少しは同窓会らしくなってきた。当時の記録は定かではないが、役員・世話役として第一期生の牛丸剛氏・赤壁光郎氏・油井八千代氏、2期生の赤木耀介氏の名が残されている。

昭和32年、3期生77名が加わって同窓生数は200名を超え、同窓会としての体裁が整って活動は軌道に乗り始めた。34年になると会長に3期生の小西辰朗氏を選出、石田博之氏・坂根武夫氏・芝田作寿氏（いずれも4期生）がこれを補佐する体制が組まれた。

しかし、この頃はまだ「何期生」という意識は希薄で、総会というよりも懇親会の意味合いが強かったようだ。その会場には母校の会議室や食堂が使われた。

●母校創立20周年事業を実施

昭和36年、会長は4期生の石田博之氏にバトンタッチされた。同窓生数は650名を超え、この頃になると「自分は何期生だ」という意識が強くなり始めた。同窓会のスタイルも一変。同

窓生の意見を取り入れて会場をナンバの「美園」に移し、500円程度の会費で焼き焼をつきながらの懇親会となった。

同窓生数が1200名を超えた昭和41年、会長に雀部創平氏・副会長に志賀芳弘氏（いずれも6期生）、世話役に芝田作寿氏（4期生）と伊藤秀広氏（6期生）を選出。43年からこの体制のもとで、母校創立20周年事業計画に取り組み始めた。

その大要は、①同窓会名簿の発行、②20周年記念誌の発行、③記念式典および同窓会役員と在校生との懇親会の開催、④図書室の整備・充実、⑤クラブ施設等の充実の5項目で、これらの事業を推進するため、同窓会では一口500円の協賛寄付金を広く同窓会員に呼びかけた。なお、20周年記念式典は昭和45年11月15日に、阿倍野区役所区民ホールにおいて開催された。

●待望の『紅萌会会報』を発行

同窓生数1833名という大所帯になった昭和46年、会長は7期生の上杉明氏へと引き継がれた。氏の尽力により、総会に参加する卒業期の幅が大きく広がり、全体総会としての意義が一段と高まったが、7年

という歳月のなかでやがてそれも限界に達しはじめた。

母校創立30周年を2年後に控えた昭和53年、同窓生数も2500名を突破した。同窓会は抜本的な改革に乗り出した。坪田信道会長（5期生）をはじめ副会長2名・会計4名からなる役員会、坂本篤夫理事長（5期生）をはじめ9名の理事からなる理事会を発足。さらに8月には、中西建築委員長（9期生）をはじめ5名の委員からなる30周年記念事業委員会を発足

同窓会50年のあゆみ

し、同窓会活動の活性化と30周年記念事業の遂行を協力に推進することとなった。

同年12月には同窓会名を「紅萌会」とすることを決定した。これは天王寺高校応援歌の「紅萌ゆる桃陰の……」の一節を取ったものである。また、より多くの同窓生に活動状況を知ってもらうとともに、30周年記念事業への協力をあおぐため、『紅萌会会報』を発行することを決定。発行費用は賛助広告を募ってまかなうこととした。そして翌54

年4月15日、待望の『紅萌会会報第1号』が発行・送付された。

●母校創立30周年記念式典を開催

昭和55年11月18日、新築なった母校の体育館において、創立30周年記念式典が挙行され、その席上、坪田会長が祝辞を述べるとともに、同窓会から学校に対して記念品（視聴覚教材）の目録を贈呈した。

翌56年5月10日、30周年記念事業の一環として制作を進めていた記念誌『青春

で、結局、卒業期によって半数以上が住所不明という不本意なものとなった。

この間にも同窓生数は着実にその数を増していき、昭和61年の32期生卒業でついに総数は3000名を突破している。

●年会費制の導入で財政危機を克服

同窓会発足以来、運営費用は基本的に在校生が納める同窓会費に頼ってきた。しかし、『紅萌会会報』の発行に加えて在校生数が年々減少し、財政は慢性的な赤字体質に陥って、このままでは同窓会の存続が不可能というところまで追い詰められた。

そこで役員・理事会で協議のうえ、同窓生に年間1200円の会費を負担してもらうことを決定、この年の総会において出席者の同意を得た。以来、今日にいたるまでこの会費によって同窓会運営を行っている。

平成時代に入って最も大きい動きとなったのが、定時制と通信制を併修することによって3年間で卒業できる、いわゆる「定通併修制」が平成8年度から導入されたことである。11年3月7日、定時制・定通併修制合同の初の卒業式が行われ、わが同窓会も新しいタイプの同窓生を迎えること

となった。

母校創立50周年を3年後に控えた平成10年、学校・同窓会それぞれに記念事業への準備を開始。12年6月にいたって「創立50周年記念事業実行委員会」を正式に発足し、具体的な取り組みに着手した。

●母校の、同窓会の50周年事業を遂行

既報のように、平成13年5月20日、今はない天王寺都ホテル本館5階において創立50周年記念式典・祝賀会が開催された。まず正午、嵯峨の間で厳粛に式典が行われ、このあと会場を醍醐の間に移し、テーブル数18卓・180名による盛大な祝賀パーティを開催されたのである。

翌14年、その感動の余韻が残るなか、役員・幹事会は同窓会発足50周年記念祝賀会の準備にとりかかった。これまで、20周年・30周年の記念事業を行ったが、いずれも母校創立の周年事業であり、同窓会としてはこうした催しの経験はない。しかし、50年＝半世紀という時の流れは特別な意味がある。ぜひ成功させたい、という思いで役員・幹事会の意見は一致した。そして今年5月18日、いよいよその日を迎えようとしている。あの180名の出席者が味わった3年前の感動を、ぜひふたたび再現したいと願っている。

友情のページ



昨年いただいた皆様からのおハガキを紹介いたします。

会報を懐かしく拝見して
います。会報を手にした時
は、青春時代を思い出す瞬
間でもあるのです。

私は昭和三十七年、五十
年四月まで勤務させて頂き
ました。前進するために皆
が生きてきた霧囲気の中
にある学校でした。あれから
ずいぶん歳月が経ちまし
た。平成十六年五月には同
窓会五十周年を迎えるそう
で心よりお祝いを申し上げます。

泉佐野市 中田 嘉子
(旧教職)

「同窓会発足五十周年」
おめでとございます。同

窓会のお世話は大変だと
思いますが、後輩たちの
ためにもよろしくお願
いいたします。一クラス減
のニュースは少し寂しい
ですね。

宇治市 田中 幸昭
(旧教職)

十一年間お世話になり
ましたが、平成十五年四
月に桃谷高校定時制に勤
務いたしました。天王寺
での思い出を大切に
新しい高校でも頑張ら
たいと思います。

旭区 芝谷 勉(旧教職)

総会も四十九回までに
達したかの感を深くして
おります。皆様の努力に
心から敬意を表します。

八王子市 沢井 章
(旧教職)

十五年二月、天高(定)
教員の同窓会に出席しま
した。谷奥先生、栢木先
生等の方々におめにかか
りました。すっかり変わ
った校舎も見ました。五十
一年の歳月は感無量でし
た。

岡山県津山市 大桑 修
(旧教職)

在職当時、皆さん方が体
育科の授業でしておられた
「ラジオ体操」を回想しつ
つ、七十歳のハードルを越
えるために、毎朝それを実
施して頑張っております。
南河内郡美原町 井上 寛和



第五十回記念総会を祝して

紅萌会会長 中村 俊之

紅萌会の第五十回記念総
会を迎えましたことを心か
らお慶び申し上げます。

昭和三十年二月に第一期
生が卒業されてから早くも
今年五十期生が卒業され
ることになりました。

光陰矢のごとしと申しま
すがあつと言う間に半世紀
が過ぎることになりました。
た。

この間四千名近くの方が
卒業され、社会の各方面で
活躍されていることはご同
慶の至りでございます。

ここに五十回目の記念総
会を開催できることになり
ましたのも、これもひとえ
に歴代会長はじめ会員皆様
方、母校の諸先生方のため
まなご尽力、御協力のお
かげと深く感謝申し上げます。

(旧教職)

天定には昭和三十年と三
十九年、四十二年と縁があ
り、英語を教えました。個
性豊かな生徒、教職員の多
い、すぐれた教育の場であ
りました。思い出の多い顔、顔
に再会したいのですが、
先約のため残念です。：関
大、滋賀大、追手門学院大
等々四十八年の教職から現
在、作家生活の入りていま

す。

同窓会五十年間の歴史の
中には、色々な困難なこと
や、存続が危ぶまれたこと
もあつたとおもいますが
「同窓会の灯は消してはな
らない」と言う強い思いか
ら会員皆様方の力強いご支
援、ご協力によりまして今
日まで活動することが出来
たと思っております。

昭和五十五年十一月に三
十周年記念式典を開催し、
記念誌の発行を行いました。
た。それを機に同窓会名を
「紅萌会」とすることにな
り、毎年の会報発行、同窓
会名簿の整備充実をはかり
同期会活動の賛助となるよ
う活動を続けております。

また皆様方も記憶に新し
いと思えますが、平成十三
年五月二十日に創立五十周
年記念式典・祝賀会を開催
し盛大に終わりました。

現在、府立高校の再編整
備計画で母校定時制課程が
閉鎖されるよう言われてお
りますが、私達の紅萌会は
不滅であります。私達にと
つて紅萌会は校歌にもあり
ますように「心のあるさ」と
していつまでも心の中に
生き続けて行くことと思っ
ております。

す。

今後とも紅萌会活動に皆
様方のご支援、ご協力を賜
りますようよろしくお願い
申し上げます。

最後にになりましたが、紅
萌会のみならずの発展と皆
様方のご多幸、ご健勝をお
祈り申し上げます。お祝
いの言葉とさせていただきます。

高槻市 野谷 士
(旧教職)

神戸大学大学院、自然科
学研究科、情報メディア科
学専攻を終了し、論文「統
計解析による市公共図書館
事業指標の導出とモデル
化」により博士(学術)を
頂きました。

豊中市 出沢 茂
(旧教職)

現在、中国蘇州大学で日
本語科の教員として働いて
おり不在です。

岸和田市 大重 郁治
(旧教職)

紅萌会年々お充実ぶりを
会報を通じて感じ居りま
す。役員の皆様のご苦勞に
感謝いたします。

寝屋川市 松尾 闌昭
(元校長)

おかげさまで大きな病氣もありません、細々と暮らしています。ウエストは10センチのまま、一向に細くなってくれず、なんとかしたいと。...

平野区 徳永 忠和 (旧教職)

定年退職後了Rの列車利用の旅を楽しんでいます。四国の田舎がすっかり好きになりました。

箕面市 塩見 健造 (旧教職員)

下駄をはいて登校していたのを思い出します。何しろ五十年前のことですから。人生への投資を回収するまでがんばります。まだ未収がずいぶんのつこていますので。...

大和郡山市 高橋 孝弘 1

ご盛会をお祈りいたします。住吉区 笹尾 由則 3

同期会も遠のいてなかなか会える機会がなくなりました。元気で過ごしたいと願っています。神戸市灘区 山口 淳子 3

母校創立五十周年記念行事に出席させてもらい、今も感動は心に残っています。毎年四期生の集いがありますので、同窓会発足五十周年記念行事の話題も出ると思います。ぜひ出席さ

せていただきたいと思

八尾市 西川 忠 4

五十周年記念祝賀会には出席させていただきます。役員の方々のご苦勞に感謝いたしております。

豊中市 山口 岩次郎 4

昨年二度目の定年、大過なく勤務出来た事を感じつつ今自由を満喫しています。今後、心身の現状維持に努めたいと思います。

西宮市長岡 幸男 4

四十一年の教員生活に平成十三年別れをつけました。最後を母校の大阪教育大学大学院教授として定年退官を迎えることができ、無常の喜びを味わうことが出来たことが何より幸せを感じさせてくれました。

今は地域の教育とスポーツ振興に汗を流しています。新教頭に宮野先生が着任され、前任者の植田教頭先生共々一時代仕事をさせてもらうことができ非常に懐かしく思います。

大阪府南河内郡 坪田 信道 5

毎回、梶原さんの短文があり勇気づけられています。今は自分のために年金を使えることが出来幸せで



同窓会創立五十周年に寄せて

校長 山崎 彰

紅萌会の皆様方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日ごろから母校を温かく見守っていただき、その教育活動振興に物心両面にわたりご支援、ご協力いただいておりますことに心からお礼を申し上げます。

私は昨年四月一日付けで前任の馬路秀和校長の退職の後を受け、第二十二代校長として着任いたしました。前職は、大阪府教育委員会で学事課長を勤めさせていた担任でありました。定時制の担当課長として、平成十三年五月二十日に行われました天王寺高校

定時制課程創立五十周年記念祝賀会にも参列をさせていただきます。中村会長をはじめとして多くの同窓生の方々と話をさせていただき、思い出話を聞かせていただいたことを記憶しております。

本校定時制の課程は、昭和二十六年四月に創立されて以来、四千人を超える生徒が働きながら、あるいは様々な困難を乗り越えながら学び、卒業されていきました。そして北は北海道から南は沖縄にいたる広い範囲に多くの卒業生が活躍され、大きく社会に貢献されています。

最近中学校を卒業してすぐに入学した人だけでなく、他の高校に入学しながら、思いを新たに本校を選んだ人、学校から長く遠ざかり社会人として活躍しながら勉学の意欲に燃えて入学した人などが、様々な生徒がいます。そのような生徒が、時間をやりくりしたり、仕事との両立を図りながら、あるいは、家庭生活を大切にしながらそれぞれの苦勞を乗り越え、自らの力で卒業に向けて頑張っています。私たち教職員は、一丸となって生徒の頑張りに応えていきたく、支援していきたくと思

ようになっていくと思います。長崎県西彼杵郡 梶原 文明 6

高卒の学歴があったあらです。京都市東山区 岩崎 みちよ 6

平成十五年一月より七月まで長崎工業高校定時制の講師(理科担当)をしておりました。天高時代にわからなかった、物理全般が六十二歳でようやくわかるようになってきました。天高の卒業証書を紛失してしまいました。紙切れ一枚をなくしても、礼儀作法は身につけたつもりです。(今年

何時もお世話になり有難う御座います。この日は名古屋へ旅行のため出席できません。残念です。東住吉区 赤川 美津子 6

五十周年祝賀会には出席させていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。富田林市 出口 悦子 7

五十回の時には出席でき

っています。

しかしながら、一方で、大変残念なことでありますが、大阪府全体の高等学校を改革していく中で、天王寺高校定時制の課程は、今年(今年)の入学者を最後に募集停止することになってい

ます。母校を心のふるさととして大切にされている同窓生の方々にとってこれほどつらいことはないと思

ますが、府全体の再編の中で、これまでの本校の取り組みが継承され、発展していくことを強く望んでいます。紅萌会会員お一人お一人にとりましては、心の中にいつまでも変わらぬ母校が存在しているものと思っております。今後とも教育内容の充実に全力を挙げてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

も十分に留意して老後(の)をのり切りたいと思っております。八尾市 武内 貴夫 8

天高での楽しかった時代を忘れないようにします。天王寺高校定時制課程の発展をお祈りいたします。川西市 片岡 靖子 8

三十九年間勤務した法務省を一昨年退職し去年夏から、自宅において司法書士事務所を開設。不動産登記関係を主とした書類作成や

交野市 植田 初世 7

定年退職し五月より第二の職場に勤務しました。身体は元気ですので、今後と

またまた7期生、1年半ぶりの同期会!!



平成15年の同期会は、案内状発送直後の9月4日夜半 丹羽良治さん(旧姓池田)一時期天定英語教師としても在籍、関西大学英文学部教授) 旅行先で事故死との訃報からでした。いつでも最初の発起人は彼でしたので、手分けして連絡をとりあい22名が最後の別れをしました。そして秋も深まった11月16日大阪城近くのホテルには、23名が集い、今年も2名の友を逝ったこと、昨年の参加者の半数が入れ替わっていました。が新たに連絡の取れた方など約40名にも友達の輪が広がりました。今年も紅萌会50周年記念総会での再会を約束して閉会しました。

また会いました! 18期が2年続けて懇親会



一昨年、三十年振りに集まった、十八期のメンバーがその時に参加できなかった同期生の要望にこたえて、昨年七月二十日(日)二回目の集いを阿倍野のアポロビルで持ちました。この集いには十七名が参加。はじめの参加は八名で楽しいひとときを過ごしました。さて、来年はどうします?

熊本県牛深市 浦崎 信子 18

昨年は十八期生の集まりに出席させて頂きました。

申請、相談業務に携わっており、相談業務に携わっており、還暦を迎えましたが第二の人生として、頑張りたいと思っております。一方第九期生の音信が全くわからない状況ですので、ぜひとも近況を投稿して頂ければとねがって居ます。皆元気でですか。

交野市 赤松 泰雄 9

た。酒には強いが女には弱いと言った野郎も居たが、何処に消えちゃったのかネ。

三木チン、千之、博昭、稔、石田、秋代さん、矢作さん、啓子ちゃん、比佐代ちゃん、トシちゃん、松ちゃん、仲間、水島くん、石川くん、八木くん、山岡さん、池田さん、江島さん、嵐谷さんは弘美ちゃんと一緒にになったのだネ、イカッタンネ、オメデト、人間は勇気と希望があれば、僅かのお金があれば生きてゆけるなんて誰かが言っていたけど。当時は未来に向かって夢と希望を持って生きてました。今思えばあの頃が

一番楽しかった。皆で六甲や室生寺や仁川へとあちこち行つたネ。皆な元気ですか、会いたいな〜みんなおじさん、おばさんになったのかなあ〜。僕の気持ちは今でも高校生です。(本当は還暦です) 岩手に来たら寄つて下さい。

岩手県胆沢郡 阿部 博 12

近藤みつるさん!! 友情のページをみて、貴女に会いたくなりました。五十周年の祝賀会か、十四期の同期会に出席していただけないでしょうか。

堺市 吉田 千鶴子 14

昭和四十四年三月卒業の十五期生です。わんぱくグループ五人組も、いまだ交流をしております。我々五人が生涯友としていけるのは心の決意にあると思えます。この五人を会わせてくれた環境が天高でした。ありがとう天高!裸の人間として知り合い、裸の人間と

都合悪く欠席させていたいただきます。会報有難うございました。

阿倍野区 園田 博 15

今年も総会当日が神戸祭りです。子供が鼓笛隊で参加しますので欠席させていただきます。50周年記念総会「5・16は今からチェック!」

兵庫県津名郡 前川 栄 15

会報へ友情のページ、四十〜四十八期の卒業生の方々のお便りを拝見して、全日制の受験に失敗した私は、「高校位は卒業したかなアカン」と言う気持ちで四年間を送った自分を少しはすかしかな!?です。

私の時代にも年配の同期生は居られましたが、「一定時制で落ちこぼれの子が行くんやろ」なんてコトを言っている母親をよく見かけますが、この後輩の方々の記事を見せ付けてやりたいものです。親の介護も十年目です。

西成区 本多 佐代子 17

三十年前に戻った様で感動
でした。

和歌山市 岡崎 しのお 18

今春三人目の娘が高校生
になりました。そろそろ子
育ても終わりに近づきまし
た。これからは青春時代を
思い出し二人で出かける時
間を作って行きたいです。

都島区

折尾 修一・正代 20

今年二十八振りに吉本
君と会いました。お互いす
っかり立派なおじさん、お
ばさんになっていました。が
今年から来年同期会をしよう
と話が弾みました。二十一
期生の住所を調べて連絡さ
れる予定です。楽しみが増
えました。

吹田市 青山 澄子 21

当日は出張の予定が決ま
っており申し訳ありません
。尚二十一期生は九月十
四日「日」二十九日におり
同期会を行う事になりました
。大阪の担当者は井藤一
夫になっております。二十
一期生で何か問い合わせが
ありましたら、お知らせ頂
ければ大変ありがたいと思
っています。今後とも宜し
くお願いいたします。

相模原市 谷 義明 21

二十二期生の皆さん!!ど
こかに集まって楽しい話で
もしませんか?たとえばパ
ソコン・ホームページなど

羽曳野市 遠藤 清茂 22

いつも欠席ばかりで申し
訳ございません。気持ちだ
け送金させて頂きます。来
年こそ出席したいと思いま
す。

平野区 金原 史枝 22

天高在学中に看護学校
(昼間)へ通学していたの
を、懐かしく思い出してい
ます。定年退職して八年目
を迎えました。現在も看護
師として元気で働いており
ます。

松原市 谷本 貞子 23

今年三月田中リヨコ先生
のお嬢さんが結婚されまし
た。今回は欠席で残念です
が、時間ぎりぎりに一目で
もお会いしたいと思ってい
ます。今年から時間にゆと
りが出来るようになりまし
た。相変わらず音楽会や、
文学、歴史の講座を聞きに
いったりしています。古い
友人がたくさんいるので幸
せです。紅萌会のお手伝い
も私に出来ることなら、さ
せて頂けたらと思っていま
す。

八尾市 鈴木 靖子 23

現在桃谷高校の事務で働
いています。黒岩先生や菊
谷先生もおられます。両先
生もちっとも変わられてお
らず時々天定の頃の話をし
ています。
東住吉区 山口 葉子 24

会報が届くたびに皆のこ
と、先生方のお顔が懐かし
く思い出されます。未熟だ
った自分のことも。今でも
まだ未熟な二人だけど、二
人で一人前と言う感じで、
長男も成人しました。

石川県金沢市

高田 俊文・喜三子(26/28)

箕面に引越しました。
元気に頑張っています。皆
さまによるしくお伝え下さ
い。

箕面 野間 稔貴 32

三十六期生、五十周年記
念祝賀会に参加しましよ
う。お会いしたいです。
住之江区 米光 敏子 36

次男も無事に生まれて元
気に大きく育っています。
毎日が充実していてやらな
ければいけない事と、やり
たい事が、山のようにあり
本当に幸せだなあと思っ
ています。

大東市 永田 貞淑 36

去年十一月二十三日、と
うとう結婚しました。お
相手の人は私が近所の人に
すすめられた身体障害者福
祉作業所で知り合った人
です。やさしくて二人でい
たら楽しい毎日。
結婚する前に、三十九期
生だけの同窓会をしまし
た。その時に彼も連れてゆ
き紹介しました。喜んでく
れて嬉しかったです。
平野区

窪田(竹内) 正子 39

現在働きながら看護学校
の受験目指して頑張ってい
ます。

西宮市 福田 貴之 40

宮野教頭先生の記事を読
ませて頂きました。先生方
の色々な努力に敬意を表し
ます。母校の発展をお祈り
いたします。

住吉区 指野 雅昭 42

毎日一生懸命頑張って、
仕事に行っています。
阿倍野区 松本 佳子 43

入学する前も、卒業して
からも家業にいそいそんで
おります。長い間潜在意識と
して高校で勉強することを
望んでいましたので、今は
それも果たせましたので精
神的に安定し、落ち着いた
状態で仕事とが出来ること
を喜んでおります。

〈呼びかけ〉定通併修
で、四十五期卒業の阿部さ
ん、梶原さん、平田春美さ
ん、大垣君達、皆さんお元
気ですか。阿部さん可愛い
女の子チャン連れて来てく
れましたよね。ずい分大き
くなった事でしょう。ご多
幸を祈ります。

阿倍野区 勢渡 七重 46

習い事との講義時間と同
じになり、出席出来なくて
残念です。皆さまに宜しく
お伝え下さい。
中央区 山田 御代子 47

出会った人の長所を、書
物のいいところをお手本
に、自分自身を育てている
日々です。

堺市 島田 裕子 48

初めての参加です。胸わ
くわくさせております。ど
うぞよろしくお願ひ致しま
す。

天高(定) 三年間とても
楽しかったです。卒業後は
介護の短大に進学しました。
平野区 谷本 裕子(併5)

事務局に寄せられた計報通知

山岡 博さん【2期生】

いつもお世話になってお
ります。会報をいただき有
難うございます。同窓会で
懐かしい方々とお会いでき
る事をいつも楽しみにして
おりました主人は昨年十二
月七日六十五歳で旅立ちま
した。皆さまにお会いでき
ないのは残念ですが、どう
ぞいつまでもお元気で御活
躍下さいます様お祈り申し
上げます。五十周年祝賀会
の盛会をお祈り致しており
ます。 山岡 博(家内)

大森 猛さん【14期生】

卒業生、大森猛は去る平
成十四年三月七日死去いた
しました。生前のご厚情に
遅ればせながら深くお礼申
し上げます。
十三期生大森一雄さんよ
り連絡あり

大野 愛子さん【18期生】

寄門 義男さん【18期生】

春山八重子さん【18期生】

稲葉さんより連絡あり

野口キクノさん【23期生】

野口キクノは平成十五年
一月二日、他界されました
のでご連絡いたします。生
前中はお世話になりました
。皆様方へ宜しくお伝え
下さいませ。

横井 正明さん【7期生】

平成15年7月他界 植田
さんより連絡あり

亀井 正則さん【13期生】

平成十五年八月三十日他
界 奥様より連絡あり

水谷 清子さん【13期生】

薦田さんより連絡あり

杉山裕美子さん【34期生】

同級生の杉山裕美子さん
(すんぎん)が、平成十五
年三月二十一日に亡くなら
れました。心からご冥福を
お祈り申し上げます。合掌
中塚 統子さんより連絡

8月末に大阪府教育委員会が発表した「再編整備計画」案は、府立夜間定時制29校のうち本校を含めて14校を廃校にするという大阪の教育史上例のない前代未聞の計画でした。当然のことながら「天定の灯を守ろう」という声や問い合わせが相次ぎ、9月5日(金)、急な呼びかけにもかかわらず同窓生、現役生徒、保護者OB、現役生徒、教職員など30名を越える関係者が一同に会して「天王寺高校定時制を守る会」が誕生しました。

この日の会合では、「つぶすという理由は何か?誰か得をするのか?」「孫がすごく怒っているのやっ来て来た」「教育委員は落ちこぼれに愛の手はいらないと言ったそうだが、入学すらできず中退する機会さえ奪われる。失敗する権利も与えられないとは...」「自分のクラスの若い同級生達も、一人一人はいい子ばかり。委員は頭のどこかに偏見がある」「見当違いもはなはだしい。長引く不況の中、夜間定時制の志願者は必ず増えるはず」「教育委員の発言は非常に不愉快。もう一度夜間高校で学び直せと言いたい」「学費の高い学校ばかり増やしてどうするのか」など、乱暴な「定時制つぶし」計画に対して痛烈な、しかしあ

りまえの意見がそれぞれの立場から表明されました。そして、会の代表として坂本篤夫(5期生、同窓会理事長)、保護者の代表としては山崎芳枝さん(振興会会長)が満場一致で選出され、生徒代表として深井

自治会や商店街への協力お願いなど精力的に行動し、11月下旬まで「母校を守るたたい」が続きます。発送後、すぐさま同窓生からの署名やカンパが続々と届けられ、全国から激励や心配する便りが送られて来る

など、同窓生の皆さまの「天定に対する熱い想い」は毎日毎日事務局に伝わってきました。また、一緒に大きな集会を開くなど、北野や八尾など他校の「守る会」「存続する会」とも互いに励ましあ

大阪府教育委員会は「本校を含めて十四校を廃校にする」という計画案の決定を強行しました。当日の「天定を守る会ニュース」第10号は「満腔の怒りをこめて抗議する」と大見出しでこの暴挙を糾弾し、「今回の決定は『計画』の決定で、具体的に各校の募集停止が決定される(募集が行われない)のは来年の11月になり

は必至でしょう。我が「天定を守る会」も当然のことながら、みんなで知恵を出し合いさまざまな形で活動を継続することを宣言します」と結ばれています。そして12月には本校など12校の「守る会」「存続する会」がネットワークを結成し、1月にはそれぞれが行政不服審査法にもとづく異議申立を行いました。この申立は府教委によつて却下されましたが、今後も連帯して廃校の取り消しを求め、夜間定時制の役割と必要性を広く社会に訴えてゆくことを申し合わせていま

暴挙を許すな!

満腔の怒りをこめて抗議する

守る会 会長 坂本 篤夫

力也君(生徒会長)も加わって発足するのはこびとなり、他の定時制とも連帯しながら存続署名を中心に活動しようと決まりました。その後は、署名用紙の郵送作業やあべの駅前での街頭署名活動、美章園周辺の

制を守る会」として2万名を越える署名を太田知事と教育長宛に提出し、最終的には他校と合わせて26万人以上の「定時制つぶし」反対署名が提出されています。しかしながら11月25日、

「守る会」の活動の発端は無謀な定時制つぶしと暴言から

「かつてつぶさんといて!定時制のつどい」をはじめ、多くの抗議集会、会議が開催されました。「夜行動物ちやうわな。」「学校はバーやキャバレーではない。」「挫折した子への愛の手はいらない!」

大変ビックリする言葉です。どのような所での話でしょうか? 何と教育委員会での委員の発言です。委員は社会的にも名誉や地位

もある方々ですが、あまりにも見識がない、勉強不足、ただただ呆れるばかりです。昨年八月二十六日、定時制高校十四校廃校問題を審議する「再編整備計画」の審議中の委員会でのことでした。直ちに府立高等学校教職員組合(府高教)、教育関係者、各校同窓会、振興会、父母、在校生、その他多くの府市民の抗議、発言の撤回と謝罪要求が出されました。問題発言の委員はその後弁明とも、釈明ともつかない回答書を提出しました。多くの問題と疑問を含んだ整備計画を教育現場、生徒の实情を知らない委員で決められていいものでしょうか。こうして大きなうねりの様な反対運動は始まりました。

九月二十一日、具体的な行動がスタート

まず署名活動から始まりました。(近鉄阿倍野駅で)、八尾高校定の存続を求める会は署名十万を目指す。既に結成された農芸、富田林に続き和泉高校、城東工業、布施工業定時制、淀川工業定時制でも「守る会」が結成されたニュースが入る。

九月二十四日、府教委に「再編整備計画」の説明を求めよう要求

定時制十校のPTA会長、保護者会会長、後援会会長、振興会会長の連名で

十月五日、「かつてにつぶさんといて！定時制のつどい」が国民会館にて開催

大阪の「夜間高校を励ます会」の呼びかけによるもの。

僕たちは夜行動物じゃない。立派な人間です。廃止してもいい学校なんてないと思う。(定時性高校生が府教委に送付)

◇高校に入学する者の学ぶ権利を侵害する通学不可能な計画に抗議します。(生徒集会で決議された意見)

◇定時制が無かったら今の私はない(府へのパブリックコメント)

◇公立高校は府民のもの、いったい誰のものと思っているのか。(保護者集会での発言)

◇若いころ勉強できなかった年配者も定時制に通っています。私の娘や若い人たちはその様な人から色々学んでいます。(教育府民集会での保護者の発言)

ものだという関係者の思いを伝える集会でした。

十一月十四日、府教育委員会に署名簿提出

北野高校定時制を存続させる会代表、室谷光彦さんの呼びかけで行われた高校つぶし反対署名簿提出集會が行われた。定時制十一校、「守る会」などの代表、つ

ぶされる工業高校など全日制高校三校の生徒、父母、卒業生、教職員、その他府民団体など一四〇名が集まり十八万筆を提出、既に提出済みと合わせて二二万六千筆を超える署名数を確認した。冒頭、室谷氏は私は貧しくて定時制に通わざるを得なかった。しかし四年間は一生の中でもかえがたいものだった。かつての私がそうであったように、定時制で救われる子供がいるなら、十四校もつぶすのは許されない。府教育委員会は皆の声に謙虚に耳を傾けてもらいたいと挨拶。

十一月二十五日、多くの疑問を持って採決を強行

例えば、ある教育委員は「定時制の学費が年三万円、クリエイティブスクール(注)は十四万円と初めて知った。」生徒の実態は十五パーセントしか働いていない。こんなに授業料の減免があつていいのか? などと発言。十五パーセントは正規雇用の数字でパー

ト・アルバイトは入っていない。一年生の十五歳に雇用求人がありますか。また今日の経済状況、不安定な雇用関係でクリエイティブスクールに移行するには、生徒の経済的負担は計り知れないと思います。通学時間が長くなる疑問に十分に配慮したと言いが、近鉄阿倍野沿線、阪和線沿線では多くの学校が無くなりま

注：午前部の部、午後の部(一部は夜間も)のいずれでも選べる多部制単位制高校

十六年一月二十一日教育委員会へ異議申し立て

主な理由として中学卒業生徒の減少にもかかわらず夜間定時制高校への志願者は減っていない。クリエイティブスクールが十分な受け皿になるか疑問である。通学時間で生徒に困難を強いる。クリエイティブスクールへの移行に伴い夜間定

川工、東住吉工、城東工、

「守る会」に寄せられた元教職員、卒業生の一文

天高定時制は長い教員生活の、原点とも言うべきものでした。その頃の気持ち

を忘れないように心掛けていました。それがなくなる

と言うことは、とても残念です。何とぞ御健闘の程願

いあげます。

高槻市 元教職員 服部 敬

三浦市 元教職員 鈴木 正夫

何かとお世話をおかけしています。お礼を申し上げます

布施工、北野、吹田、四条

時制への志願者が大幅に減るといふ「予測」で十五年

度本校と大手前高校は「咲州高校の開校」を理由に学

級減されましたが、天王寺

高校でも大手前高校でも定

員を超える志願者があつ

た。各校が有する歴史や伝

統、校風や特色に配慮しな

いまったく機械的な廃校に

疑問がある。

本校ではサッカー部、ソ

フトテニス部など近年連続して大阪代表として全国大会に出場している。また演劇部、音楽部などは秋季発表大会などでも高い評価を受けてきている。

大変遅くなりましたが、要請書の署名を送りします。又、今日郵便局からす

こしですがカンパの振込みをします。どうぞよろしく

お願い致します。頑張ってください。

八尾市 二期生 西村 唯弘

署名送付します。積極的

協力が出来ませんが頑張ってください。

住之江区 十三期生 笠原 之治

お手紙受け取りました。

今回の大阪府教育委員会の

統廃合計画は、学ぶ機会を奪うものであると思いま

す。

私も、昨年東京都教育委員会会の夜間定時制高校三十

三校の統廃合を決定したことに対し、守る会の一員として都教委との交渉や、都議会への要請行動を重ねてきました。

その中で、かつての夜間定時制の役割は、現

在の子どもの多様なニーズに答えるために、多様な学校を作る必要だとす

る理由を付けた決定は登校拒否や、不登校、障害のあ

りません。

阿倍野区 六期生 佐々木 紀代子

十月も終わりに近づき秋も本格的になってまいりま

した。先日貴会の呼びかけ

有難うございました。

一期生 牛丸 剛・寿美子

大和高田市 一期生 大和 高田

る子ども、不況の中でアルバイトで生活を支えなければならぬ子ども達、いろいろな理由で中退した子ども達など、さまざまな困難を抱える子ども達にとつては、夜間であるから行ける、規模が小さくて近くにあるから行ける。それが、夜間定時制高校のよさであると思います。

どの子にも学ぶ機会を保障するために夜間定時制高校を守っていききたいと思えます。

全国的に夜間定時制高校の統廃合が、始まっているようです。私も東京の地です。運動を続けていきます。とりあえず、署名とカンパを送ります。

東京都

十四期生 近藤 みつる

年離れた母を介護しておりますので、会に参加出来ませんが、宜しく願います。署名用紙五通、カンパとしてテレカ二、〇〇〇円分。郵便振替で少しですが振り込みます。次から次と弱者が切り捨てられていく世の中ですね。これでは何の解決も生み出さないので

浪速区

十七期生 本多 佐代子

一枚しか出来ませんでした。取りあえずお送りします。そして少しだけですが、三千円をカンパさせていただきます。

平野区

二十二期生 金原 史枝

要請書の返送が overlooked に申訳ございません。福岡に帰省したり、その他で時間がありませんでした。心ばかりのカンパを送らせていただきます。

松原市

二十三期生 谷本 貞子

ご苦勞様です。テレホンカード三枚と、署名一枚送らせていただきました。心ばかりです。思えないさすように。

金沢市

二十七期生 隅田 陽子

「守る会」の皆様、お疲れ様です。十月までをうっかりしてしまいました。遅くなりました。取り合えずお送りいたします。活動資金持ちばかりですが同封させて頂きました。

大野城市

三十三期生 松島 澄子

どうぞ、私達の大切な、天王寺高校定時制を無くさないで下さい。定時制があったからこそ高校を卒業できることができ、自分自身に努力する力がつきました。本当に卒業生一同感謝しています。五十周年の同窓会もあり、みんな、力をあわせて頑張りましょう。応援しています。

平野区

三十四期生 中塚 統子

少なからずショックを受けています。不景気だから、財政が苦しいからと言つて「学校」を潰すなんて、それも定時制を。私も働きますが卒業した一人です。天高で学び卒業出来たからこそ、今の私があるのです。

こういうすぐ「つぶす」という発想が悲しいです。皆さまどうか、お体大切にしてください。頑張つて頂けるのはうれしですが、お体をこわされる方がもつとツライです。

泉大津市

三十六期生 安本 貴子

会社の人たちに話すと「なくなる」と言つた人が何人かいました。やはり定時制は必要だと思えます。少ない人数しか署名が集まりませんでした。スミマセン。何か力になれる事があればお手伝いしたいです。

東住吉区

三十七期生 鈴木 雄子

「守る会」の皆さんお疲れ様です。天定にはいろいろ思い出があるので、残して欲しいと思います。

平野区

三十九期生 窪田 正子

在校生の活躍

来年度からの募集停止が予告されて、先行きを思えばわびしさが募るばかりですが、それを吹き飛ばすかのよう在校生活は、日々に出会い・触れ合い・和気あいあいを満喫しながら、勉勞にクラブ活動に励んでいます。昨年度は例年にも増して、質的、量的に高い評価を得る成果を残しました。

- * 軟式テニス
 - 大阪大会 3位 全国大会 2回戦進出
 - 4年、森田 洋 2年、東 良次
 - 1年、北川 亨
- * 演劇部
 - 大阪定通教育振興会賞
 - 4年、山崎 宏樹 3年、林 和明
 - 1年、柿部 一矢
- * 生活体験発表
 - 大阪府議会議長賞 (2位)
 - 3年 永村 隼人
- * 美術
 - 大阪府議会議長賞 (2位)
 - 3年、吉澤 弘子
 - 〃 大阪市教育委員会賞 (3位)
 - 荒武 ヨシエ
- * 書道
 - 大阪府議会議長賞 (2位)
 - 4年、深井 力也
 - 奨励賞
 - 4年、篠原 由美 3年、前田 美佳



多くの反響！一服の清涼剤

ご覧になられた会員も多いかと思えますが、テレビ朝日の「ニュースステーション」が「守る会」の運動を通じて天王寺高校定時制

の特集を制作し2月に放映されました。▽12分間とはいえさすが人気番組での全国放送、さっそくあちこちからの反響が

届きました。まずはキヤスターの久米宏氏とナレーションの女優壇ふみさんからは「感動しました」とのコメントがあり、「自衛隊派兵など殺伐としたニュースが多い中、一服の清涼剤のような心あたまる学校に励まされました」というような感想が多

く寄せられました。▽3月の入試では「番組を見て天定に行きたくなつた」という受験生もおり、この人たちが最後の生徒になるのかと思えば、あらためて番組が批判していた「切り捨て」を痛感します。

郵便振替で入金された会費（1,200円）と寄付を頂いた方々（敬称略）

- 【特別会員】徳永忠和・芝谷勉・福田勉・今中啓旦・井上寛和・大桑修・木下篤・佐藤陽二・沢井章・佐山和子・塩見健造・杉浦三重子・鈴木正夫・菅野正・武田篤彦・田中幸昭・中田嘉子・東庸太郎・松尾蘭昭・森部幸人
- 【1期生】安部守子・牛丸剛／寿美子・川沼文俊・高橋孝弘
- 【2期生】大寺喜八郎・中野八重子・平野鈴江
- 【3期生】酒谷光夫・小林明美・笹尾由則・新矢楯明・中山義雄・山口淳子
- 【4期生】宇田道男・北岡操・楠富士子・坂元正義・菅原博・長岡幸男・深田敦夫・山口岩次郎・油谷勝次
- 【5期生】赤川寛／久恵(4)・大川忠／孝子(7)・坂本篤夫／常子(7)・坪田信道・村上満
- 【6期生】岩崎みちよ・梶原文明・永田満江・赤川美津子・前川治嗣
- 【7期生】上田淑子・植田初世・小林鐵子・尾崎充賢／貞栄(8)・片山朝吉・河村敬子・出口悦子・剣物博美・中井香子・庭瀬玉江・福富美沙子・御代田フサ・吉田智弥・若狭節子
- 【8期生】池本友子・小方哲夫・武内貴夫
- 【9期生】島田次郎・赤松泰雄・幸野陸紀・小梶勝司・仁枝洋
- 【10期生】伊藤清美・岩本悦彦・金井弘子・塩野光子・鈴木恵三・清水博稔・中村俊之・丸木金勝・巳本稔
- 【11期生】寺西君江・島袋征士
- 【12期生】嵐谷和大／弘美・阿部博
- 【13期生】三井郁子・大森一雄・亀井正則・喜多俊子・品川博文・塗広広子・水河末弘・山崎富枝・横山憲子
- 【14期生】木下美佐子・大江道子・下前則之・吉田千鶴子
- 【15期生】新垣栄子・尾形初子・前川栄
- 【16期生】鳥羽健次・川口真一・川村光子・志村哲郎／美幸・森本登茂子・脇豊茂
- 【17期生】北村みち子・本多佐代子
- 【18期生】稲葉貞夫・浦崎信子・大西吉雄・岡崎しのぶ・小島悦子・神村順子・北村昭子・清水賢二・細川正敏・松村泰子・吉田由紀子・芳中則子
- 【19期生】伊名岡百合子・米沢素子
- 【20期生】浅井いづみ・折尾修一／正代・齊藤允子

- 【21期生】山崎哲哉・青山澄子
- 【22期生】金原史枝
- 【23期生】鈴木靖子・谷本貞子・橋本妙子・山中未勝
- 【24期生】森本敏夫・藤本辰男
- 【25期生】なし
- 【26期生】北垣外かよ子・高田俊文／喜三子(28)・宮川正英
- 【27期生】新見サチ子・細川君枝・松尾誠子・山崎恭子
- 【28期生】なし
- 【29期生】なし
- 【30期生】大槻宮子
- 【31期生】なし
- 【32期生】多田寿枝
- 【33期生】川口セチ・柴田忠男
- 【34期生】中塚統子
- 【35期生】なし
- 【36期生】永田貞淑・米光敏子
- 【37期生】油谷憲治
- 【38期生】なし
- 【39期生】勝間秀吉・窪田正子
- 【40期生】福田貴之
- 【41期生】岡本君子
- 【42期生】指野雅昭
- 【43期生】吉田美智子
- 【44期生】なし
- 【45期生】井上暁夫
- 【46期生】韓貞順・勢渡七重・梁福守
- 【47期生】山田御代子
- 【48期生】島田裕子
- 【49期生】粟本絵里香・川西百合子・田中千恵・野山春子・福本真希・柳澤律子・山本澄子・吉元久美
- 【49併5】谷本裕子・山下加奈子

(平成15年12月18日現在)

「紅萌会」2003年度会計決算報告

収入	前期からの繰越残高	698,215円
	年会費・総会参加費・寄付	551,000円
	総会当日会費・寄付	51,600円
	普通預金利息	7円
	合計	1,300,822円
支出	会報印刷費	274,000円
	会報郵送費等	153,830円
	総会経費	202,755円
	会議費	12,160円
	事務用品代	23,258円
	合計	666,003円

収入1,300,822円 - 支出666,003円 = 634,819円

634,819円は次年度予算に繰越

繰越金の管理状況 普通預金 634,819円

「紅萌会」2004年度予算(案)

〔紅萌会50周年記念総会会計含む〕

収入	前期からの繰越残高	634,819円
	年会費・総会参加費・寄付	1,200,000円
	総会当日会費・寄付	50,000円
	普通預金利息	181円
	合計	1,885,000円
支出	会報原稿料・印刷費	400,000円
	会報郵送料等発送諸経費	200,000円
	記念総会ホテル経費	900,000円
	記念総会諸経費	200,000円
	会議費	30,000円
	事務費	20,000円
	通信費	10,000円
	合計	1,760,000円

収入1,885,000 - 支出1,760,000 = 125,000円

編集後記

*近鉄デパート前での署名で、「そんなんあかんわ、誰が決めんの、絶対反対や」(二十代の女性)

*「淡路島の出身です。戦後地元の定時制一期生です。定時制、特殊教育はもつと大事にされなければなりません」(年配の女性)

*「それほんまの話し？息子が来年定時制受けよう言うてるのに。困るなあ」(五十代の男性)

*「天高定時制いうたかて、天高やろ。チョウ有名校やんか。そんなんのうしたらあかんわ。おおいみんな署名せえよ」リーダーの掛け声一発十名ほどがわいわいがやがや。

(私立男子高校生)

*「オッチャンそんなん腹立つやん。誰が決めんの」(十代の可愛い女の子)

*「予算、予算と国や、行政は言うけど僅かな教育予算をけちって何になるねん。無駄は他にいっぱい有るのになあ」(四十代男性)

*「去年正社員から派遣になった。若いもんも可愛そうやけど世の中どうなってるんねん」(四十代の男性)

わずか氏名、住所一行書く間に、いろんな話し、意見を聞かせて貰いました。なお署名はそのほか美章園駅、昭和町駅、京阪天満駅、また美章園、寺田町商店街の皆様にもお願いしました。